

年間指導計画例

学 習 指 導 要 領 (按 序)	芸術科 の 目 標	芸術の幅広い活動を通して、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、芸術の諸能力を伸ばし、芸術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。										科目の 目 標	音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情と音楽文化を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな音楽の能力を高める。																				
	内 容	(3) 創作 ア 様々な音素材の表現効果を生かした構成を工夫して、表現意図をもって個性豊かに音楽をつくること。 イ 様々な様式や演奏形態の特徴を理解し、表現意図をもって個性豊かに音楽をつくること。										B 鑑 賞	鑑賞に関して、次の事項を指導する。 ア 音楽の構造上の特徴と美しさとかかわりを理解して鑑賞すること。 イ 現代の我が国及び諸外国の音楽の特徴を理解して鑑賞すること。 ウ 音楽と他の芸術や文化とかかわりを理解して鑑賞すること。 エ 生活及び社会における音楽や音楽にかかわる人々の役割を理解して鑑賞すること。										内容の取扱い	(1) 生徒の特性、地域や学校の実態を考慮し、内容のAの(1)、(2)、(3)又はBのうち一つ以上を選択して扱うことができる。 (2) 内容のA及びBの教材については、地域や学校の実態等を考慮し、我が国や郷土の伝統音楽を含めて扱うようにする。 (3) 内容の取扱いに当たっては、「音楽I」の3の(3)、(5)、(6)及び(8)と同様に扱うものとする。									
	月	領域(分野)／ 配当時間	題材名	学習指導要領 内容の指導事項										主な教材		題材の指導内容と学習活動																	
			A表現			B鑑賞				音楽を形づくっている要素	内容の取扱い																						
			歌唱	器楽	創作	ア	イ	ウ	エ			主な指導内容					主な学習活動																
4 5 6 7	表現(歌唱)／ 6時間	歌による表現力を身につけよう ～ポップスの世界	楽曲の表現上の特徴を理解し、表現意図をもって創造的に歌う。	●	●						音色、リズム、速度、 旋律、テクスチャ、 強弱	(1)	Stand Alone / いい日立ち / 夏祭り ／ Blowin' In The Wind / Rainy Days And Mondays / We Are The Champions	・曲想と歌詞の内容とかかわりや、言語とリズムやフレーズとかかわりなど、表現上の特徴 ・歌と伴奏とかかわり	・楽曲の表現上の特徴を理解し、それを生かして個性豊かに歌う ・伴奏とかかわりを理解して歌う																		
	表現(歌唱)／ 6時間	表現のための技能を身につけよう ～発声練習やソルフェージュを通して	発声練習を通して歌唱の基礎的能力を高めるとともに、旋律やリズムを聴き取る能力、読譜の能力を養い、楽曲を豊かに表現する力を培う。	●	●						音色、リズム、速度、 旋律、強弱	(1) (3)-(3)	《50の小ソルフェージュ集》第1番／ 女王のエチュード／発声練習／ ソルフェージュ①②	・姿勢や体の使い方、呼吸法 ・レガートやスタッカートなどを生かした表現 ・旋律やリズムの聴き取り、模倣、読譜	・姿勢や体の使い方、呼吸法などに気をつけて発声練習する ・表現に必要なレガートやスタッカートの方法を身につけて歌う ・旋律やリズムの聴き取り、模倣、読譜練習を通して、楽曲を豊かに表現するための力をつける																		
	表現(歌唱)／ 6時間	歌による表現力を身につけよう ～歌曲の世界	歌曲の表現内容を総合的に理解し、表現意図をもって創造的に歌う。	●	●						音色、リズム、速度、 旋律、強弱	(1) (3)-(3) (3)-(6)	浜辺の歌／砂山／初恋／霧と話した／ ロマンチストの豚／Sento nel core / O del mio amato ben... / ヴォカリーズ／An Silvia / Sonntag	・曲想と歌詞の内容とかかわりや、言語とリズムやフレーズとかかわりなど、表現上の特徴を生かし、表現意図をもって歌う ・独唱にふさわしい表現の工夫 ・歌と伴奏とかかわり ・曲想と歌詞の表す心情とかかわりや表現の特徴	・曲想と歌詞の内容とかかわりや、言語とリズムやフレーズとかかわりなど、表現上の特徴を生かし、表現意図をもって歌う ・伴奏とかかわりを理解し、独唱にふさわしい表現で歌う ・曲想と歌詞の表す心情とかかわりや音楽表現の特徴を理解する																		
	表現(歌唱)、 鑑賞／8時間	歌による表現力を身につけよう ～アンサンブル	様々な表現形態による楽曲の特徴を理解し、表現上の効果を生かして歌う。	●	●		●	●			音色、リズム、速度、 旋律、テクスチャ、 強弱、形式、構成	(1) (3)-(3) (3)-(6)	想い出がいつばい／ほたるこい／ 宇宙戦艦ヤマト／遙かな友に／ You Raise Me Up / Ave Maria / Land Of Hope And Glory (以上、歌唱) 《死んだ男の残したものは》／ モテット(アヴェ・マリア) (以上、鑑賞)	・各声部のかかわりや音の重なり、全体の調和 ・楽曲にふさわしい表現の工夫 ・ポリフォニーやホモフォニーの表現効果 ・様々な表現形態による楽曲の特徴	・楽曲の表現内容を総合的に理解し、表現意図をもって歌う ・他の声部とかかわりや音の重なり、全体の調和を意識して歌う ・ポリフォニーやホモフォニーの表現効果、調和した美しさを鑑賞するとともに、自らの表現に生かす ・演奏形態の特徴と美しさとかかわりを理解し、自らの演奏に生かす ・それぞれの楽曲の特徴を根拠をもって批評し、よさや美しさを味わって鑑賞する																		
9 10 11 12	表現(器楽)、 鑑賞／6時間	器楽による表現力を身につけよう ～アンサンブル	様々な表現形態による楽曲の特徴を理解し、表現上の効果を生かして演奏する。		●	●					音色、リズム、速度、 旋律、テクスチャ、 強弱、形式、構成	(1) (3)-(3) (3)-(6) (3)-(8)	The Pink Panther Theme / G線上のアリア／間奏曲／ Now, O Now, I Needs Must Part / 《3つのジム／ベディ》第1番 (以上、器楽) 《デンマーク王のガリヤード》／《水上の音楽》／《展覧会の絵》 (以上、鑑賞)	・各声部のかかわりや音の重なり、全体の調和の表現の工夫 ・様々な表現形態、使用する楽器の音色や奏法などの特徴	・楽曲の表現内容を総合的に理解し、表現意図をもって演奏する ・他の声部とかかわりや音の重なり、全体の調和を意識して演奏する ・様々な演奏形態の特徴と美しさとかかわりを理解して鑑賞するとともに、自らの表現に生かす ・それぞれの楽曲の特徴を根拠をもって批評し、よさや美しさを味わって鑑賞する																		
	表現(歌唱、 器楽)／4時間	弾き歌いに挑戦しよう ～童謡	童謡の表現内容を総合的に理解し、人に聴かせたり、いっしょに歌ったりするために、余裕をもって弾き歌いをする。	●	●	●					音色、リズム、速度、 旋律、強弱、構成	(1) (3)-(3) (3)-(8)	めだかの学校／どんぐりころころ／ とんぼのめかね／いぬのおまわりさん／ やぎさんゆうびん	・弾き歌いしなから人に聴かせたり、いっしょに歌ったりする場合の表現の工夫 ・歌と伴奏を分担して演奏する場合の両者のかかわりと調和 ・童謡にふさわしい表現の工夫	・弾き歌いしなから人に聴かせたり、いっしょに歌ったりする場合の表現を工夫する ・歌と伴奏を分担する場合は、互いのパートのかかわりを理解し、調和を意識して演奏する ・自分なりのイメージをもち、楽曲にふさわしい表現を工夫して歌う																		
	鑑賞／6時間	鑑賞力を伸ばそう ～外国の様々な音楽	音楽の構造上の特徴と美しさとかかわりや、その音楽を生み出した文化的・歴史的背景を理解して鑑賞するとともに、批評活動を通して主体的に鑑賞活動を行う。				●	●	●		音色、リズム、速度、 旋律、テクスチャ、 強弱、形式、構成	(1) (3)-(6) (3)-(8)	西洋音楽の鑑賞(教科書掲載曲) 世界の諸民族の音楽(教科書掲載曲) 伝統の中の新しい波『リバーダンス』	・音楽の構造上の特徴と美しさとかかわり ・楽曲の文化的・歴史的背景 ・作曲家による表現の特徴、音楽を育んできた人々や地域の特徴 ・生活や社会における音楽の役割	・音楽の構造上の特徴と美しさとかかわりを理解する ・楽曲の文化的・歴史的背景、作曲家による表現の特徴、それぞれの音楽を育んできた人々や地域の特徴を理解する ・音楽と生活や社会とかかわりについて理解する ・鑑賞した楽曲について、自分なりの言葉や文章で批評活動をする																		
	表現(歌唱、 器楽)、鑑賞／ 6時間	日本の伝統音楽に親しもう	我が国や郷土の伝統音楽の特徴を理解して鑑賞するとともに、歌唱法や奏法の特徴と表現上の効果を生かして演奏する。	●	●	●	●	●			音色、リズム、速度、 旋律、テクスチャ、 強弱、構成	(1) (2) (3)-(6) (3)-(8)	鳥人ぬ宝(歌唱、器楽) 日本のわらべうたつづり／長東祭太鼓 (以上、器楽) 《俊寛》～能、文楽、歌舞伎 伝統の中の新しい波《游-YUU-》 (以上、鑑賞)	・我が国の伝統音楽における曲種の違いによる表現の特徴 ・音楽と他の芸術や文化とかかわり ・生活や社会における音楽の役割 ・和楽器の音色や奏法の特徴を生かした表現の工夫	・同じ題材で異なる曲種の伝統音楽を比較鑑賞し、それぞれの特徴を理解する ・それぞれの音楽が育まれてきた時代や地域における様々な文化とかかわり、音楽と生活や社会とかかわりについて理解する ・鑑賞した楽曲について、自分なりの言葉や文章で批評活動をする ・和楽器の音色や奏法の特徴を理解するとともに、表現上の効果を生かして個性豊かに演奏する																		
表現(創作)／ 6時間	表現意図をもって音楽をつくらう	様々な音素材の表現効果を生かした構成を工夫するとともに、演奏形態の特徴を理解して表現意図をもって音楽をつくる。			●	●				音色、リズム、速度、 旋律、テクスチャ、 強弱、形式、構成	(1) (3)-(3) (3)-(5)	ファンファーレをつくらう 「カンパネラ」を使った音風景	・自分たちのイメージに基づきながら、様々な音素材の特徴を音楽表現に結び付ける工夫 ・演奏形態の特徴を理解して、音楽をつくる工夫 ・反復・変化・対照などの構成を理解して、それらを用いる工夫	・様々な音素材や、演奏形態の特徴を理解するとともに、音楽を形づくっている要素を理解して、表現意図をもって音楽をつくる																			
1 2 3	表現(歌唱、 器楽)、鑑賞／ 6時間	オペラ、オペレッタ、ミュージカルに親しもう	オペラ、オペレッタ、ミュージカルの特徴を理解するとともに、その中で歌われる楽曲の表現内容を総合的に理解し、表現意図をもって歌う。	●	●				●	音色、リズム、速度、 旋律、テクスチャ、 強弱	(1) (3)-(3) (3)-(8)	Nessun dorma! / Vissi d'arte, vissi d'amore / メリー・ウィドウ・ワルツ / All I Ask Of You	・オペラ、オペレッタ、ミュージカルの文化的・歴史的背景の理解とそれぞれの表現上の特徴 ・歌詞の内容と曲想とかかわり、および物語の情景や登場人物の心情 ・総合的な芸術表現における音楽的要素とそれ以外の要素とかかわり	・オペラ、オペレッタ、ミュージカルの特徴を総合的に理解し、それぞれの楽曲にふさわしい表現で歌う ・歌詞の内容と曲想とかかわり、および物語の情景や登場人物の心情を理解し、表現意図をもって個性豊かに歌う ・オペラ、オペレッタ、ミュージカルを鑑賞し、音楽的要素とそれ以外の要素がどのようにかかわり合っているかを理解する																			
	表現(歌唱、 器楽、創作) ／10時間	3年間のまとめのコンサートを開こう ～よりよい表現を目指して	様々な表現形態による歌や器楽曲、自ら創作した作品の中から、個人またはグループで楽曲を選択し、表現意図をもって個性豊かに演奏、発表する。	●	●	●	●	●			音色、リズム、速度、 旋律、テクスチャ、 強弱、形式、構成	(1)、(2) (3)-(3) (3)-(5) (3)-(8)	音楽I・II・IIIの教科書掲載曲 自分またはグループで創作した作品	・楽曲の表現内容を総合的に理解し、アーティキュレーションなどの表現上の効果を生かして、表現意図をもって個性豊かに歌ったり演奏したりする ・他の人やグループの演奏を鑑賞し、今後の音楽表現に生かす																			

検討の観点別にみた特色

	観点	教科書の特徴
範囲	●取り扱う内容の範囲は、学習指導要領の目標及び内容によっているか。	●多様なジャンルから精選された教材によって必要な内容が十分に扱われており、音楽科の目標を達成するという観点から極めて適切なものとなっている。
程度	●教材は生徒の心身の発達段階や生徒の能力の実態に適切しているか。	●歌唱教材においては、生徒の心情的な発達段階に応じた内容の楽曲が取り上げられている。器楽教材においては、生徒のさまざまな習熟度や学校の実態に応じた内容が取り上げられている。また、鑑賞教材についても生徒の実態に応じた扱いがなされている。
各要素	●学習を進めるうえで、「音楽を形づくっている要素」が適切に扱われているか。	●「音楽を形づくっている要素」については、そのみに特化することなく、表現と鑑賞の各活動を通して学習できるように配慮されている。
選択扱い	●教材の選択及び扱いは、学習指導を進めるうえで適切であるか。 ●基礎的・基本的な内容を学習するうえで適切であるか。 ●説明文やイラスト、写真などは、学習を進めるうえで適切であるか。 ●生徒が興味・関心をもち、主体的・創造的な学習活動ができるように工夫されているか。 ●我が国の音楽や音楽文化に対する配慮がなされているか。	●幅広く変化に富んだ学習活動を行うことのできる教材が用意されており、生徒が興味・関心をもって意欲的に学習を進めることができるように配慮されている。 ●教材の内容に関連して、基礎的・基本的な内容を学習することができるような参考資料が収録されている。また、ページ間にリンクが張られており、確実に学習活動を進めることができるように配慮されている。 ●説明文は平易な文章で書かれており、その配置も工夫されている。 ●イラストや写真の取り上げ方もアイデアにあふれ、音楽的感覚の育成や知的理解を深めることができるように配慮されている。 ●生徒が主体的に学習活動を進めることができるよう、教材に注意点などを色文字で示す工夫がなされている。 ●創作的な活動においては、生徒の能力に応じて進めることができるように配慮されている。 ●鑑賞の活動においては、日本独自の文化の中で育まれてきた音楽を感じ取ることができるように、また、器楽の活動については、各学校の実態に応じて取り組めるよう、4種類の和楽器が取り上げられており、それぞれ音楽的側面からだけでなく、文化的側面からも捉えることができるように配慮されている。
組織	●小学校、中学校における学習内容との系統性、一貫性について配慮がなされているか。 ●各学校の実態に応じた学習指導計画を立てられるように配慮がなされているか。	●小学校、中学校の義務教育における音楽科の目標の上に立った内容の教科書となっている。 ●「学習MAP」を示すことにより、各学校の実態に応じて柔軟な学習指導計画を立てられるように配慮されている。
配分量	●教材の配列は適切であるか。 ●教材の分量は適切であるか。	●学習指導要領の内容に即した教材が配列されている。 ●ページ間に張られたリンクによって、理解を深めたり関連付けたりできるよう、随所に工夫がなされている。 ●豊富な分量が扱われており、各学校や生徒の実態に応じて柔軟な対応ができるように配慮されている。
人権	●人権教育、国際理解、情報、環境などに配慮がなされているか。	●全体を通して、人権教育に対して適切に配慮されている。また、諸外国の文化に対する理解を深めることができるという点でも配慮されている。 ●音楽に関する知的財産権について、コラム「ルールを守って音楽を楽しもう」が掲載されており、生徒にとってわかりやすく説明されている。
体裁	●全体の体裁は教科書として適切であるか。 ●印刷、製本などは適切であるか。 ●ユニバーサルデザインへの配慮がなされているか。	●A4変型判で楽譜が見やすく、紙面のレイアウトも統一感があり、教科書として適切なものとなっている。 ●表紙や扉からも音楽に対するメッセージが感じられる体裁となっている。 ●全ページにわたって美しいカラー刷りで、楽譜、文字、イラスト、写真など、印刷が鮮明なものとなっている。 ●製本は長期の使用に十分耐えられる堅牢なものとなっている。 ●再生紙を使用し、リサイクル可能な表紙加工が施されているなど、環境に十分配慮されている。 ●全体に区別しやすい配色を用いながら、必要に応じて形状を違えるなど、確実に識別できるように配慮されている。

第1表 高等学校用教科書需要票

見本

発行者	番号	27	略称	教芸	需要数	生徒用	50冊	
	教科書	記号	音Ⅲ	番号		302	教員用	2冊
	書名	Joy of Music					計	52冊

所在地
学校名
電話

(全日制・定時制・通信制)



株式会社 教育芸術社

●本社 〒171-0051 東京都豊島区長崎1-12-15
TEL.03-3957-1175(代)

●中部支社 〒460-0024 名古屋市中区正木4-8-7 れんが橋ビル8F
TEL.052-678-3151(代)

●関西支社 〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央1-14-17-601
TEL.06-6943-7245(代)

●西部支社 〒751-0808 下関市一の宮本町2-7-14
TEL.083-256-4747(代)

ホームページ・アドレス <http://www.kyogei.co.jp/>